

事業区分
検査

平成27年度 事務事業評価シート

事務事業名		緑内障検診			所管	健康部 保健サービス課			
事務事業の概要	事業の開始・終了年度		[事業開始]	平成 2 0 年度	[終了予定]	- 年度			
	根拠法令等	要綱	[法令等名]	台東区緑内障検診実施要綱					
	事業対象	60歳になる区民							
	事業目的	高齢者の視力低下や失明の大きな原因である緑内障の早期発見、早期治療をはかり、区民の健康維持・増進を目的とする。							
	事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・予定人員 450人 ・実施期間 平成26年5月1日～平成27年3月31日 ・実施場所 区内眼科医療機関 ・実施内容 問診、精密眼圧検査、細隙燈顕微鏡検査等 ・実施方法 対象者に受診表を送付する。 							
	委託の有無	全部委託	委託内容	下谷医師会、浅草医師会に委託。両医師会に所属する眼科医療機関で実施。					
補助金の有無	なし								
事務事業の実績	種別	指標の名称	(単位)	目標値 (29年度)	24年度	25年度	26年度		
	活動指標	対象者数	人	1,784	2,200	2,148	1,965		
		受診者数	人	440	347	344	422		
	成果指標	受診率	%	24.6	15.8	16.0	21.5		
		決算額 (単位：千円)						2,371	2,338
	事務事業コスト (単位：千円)	人にかかるコスト(人件費など)			417	1,278	170		
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)			2,371	2,338	3,101		
		その他のコスト(扶助費・補助費など)			0	0	0		
		総経費			2,788	3,616	3,271		
	財源項目 (単位：千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)			0	0	0		
その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)			0	0	0				
一般財源(区負担額)			2,788	3,616	3,271				
前回評価から改善した事項	前年度同様、適正な執行に留意した。								
評価の視点	評価	評価の理由							
	必要性	3	緑内障は、60歳代から増加傾向にあり、早期に治療へ移行し、重症化を予防することから緑内障検診を実施する意義は高い。						
	効率性	3	対象者には総合健診受診票に同封して送付し、また各医師会所属の眼科医療機関における受診とすることで、現在の方法が費用対効果面も踏まえ妥当であるとする。						
	手段の適切性	3	対象者へ受診票と同時に啓発ちらしを同時発送することによって、緑内障に関する啓発も同時に行っている。						
	目的達成度	3	対象者のみの送付となっているが、受診率は微増であり、今後は、緑内障に関する情報と未受診者への勧奨を引き続き行っていく。						
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)				評価結果	今後の方向性		拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了		
高齢者に多い緑内障の検診を実施することで、疾病予防・早期発見につながり、高齢者の目の健康保持に資することができる。					維持				